

《選考結果》 ※得点率については、小数点第2位切捨て

No.2	提案事業名：投票支援の見える化プロジェクト							
提案団体名	小牧市障害者団体連絡会							
事業概要	見えにくい、聞こえにくい、動きづらい、わかりづらいなどの障害特性のある人への投票支援は、高齢者への支援と共通で、これらの方々への投票支援を見える化することで、みんなの投票行動を動かそうとするプロジェクト							
協働のまちづくり実務者会議								
各項目の点数及び得点率	必要性	公益性	協働性	効果性	展望性	適正性	実行性	合計
	60/100 60.0%	48/75 64.0%	32/50 64.0%	25/50 50.0%	14.5/25 58.0%	12/25 48.0%	14/25 56.0%	205.5 /350 58.7%
コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員に対する研修については、選挙事務従事者の変更や派遣職員の存在などを考慮し、動画を活用するなど効果的な方法を検討してください。併せて印刷製本費の在り方についても検討してください。</li> <li>事業内容については、公職選挙法や総務省ガイドラインなどを十分に考慮し、両者で改めて協議、精査して進めてください。</li> <li>障がいには様々な種類や等級があるが、幅広い意見を取り入れた事業とすることが望ましいと考えます。提案団体は当事者団体としての立場に留まらず、障がい当事者と市とのパイプ役として、調整を行いながら進めてください。</li> </ul>							
小牧市市民活動促進委員会								
各項目の点数及び得点率	必要性	公益性	協働性	効果性	展望性	適正性	実行性	合計
	70/80 87.5%	49.5/60 82.5%	31/40 77.5%	27/40 67.5%	14.5/20 72.5%	12/20 60.0%	13/20 65.0%	217 /280 77.5%
コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>障害の内容は多岐にわたり、その支援への意見も多種多様なものとなることが予想される。提案団体にはその調整・ファシリテートを期待するが、対象・手法の設定などについて丁寧な対話を行い、社会福祉協議会や福祉部局とも意見交換を行いながら、事業を進めてください。</li> <li>実施方法等を詰めきれていない部分が多いため、よく協議して目的を達成できるように進めてください。</li> <li>時間のかかる取り組みだとは思いますが、提案団体と選挙管理委員会事務局のみの協働に留まらず、庁内他部署や、様々な市民団体、当事者の協力を得ながら、より多くの障がい者の投票行動を促すためがんばってください。</li> </ul>							
二次選考結果（協働提案事業選考委員会）								
結果	<p><b>採択【協働する部署：選挙管理委員会事務局】</b></p> <p>※ただし、小牧市ペーパーレス推進方針に基づき、作成したマニュアルなどの印刷については可能な限りデジタル媒体とすることとし、配布対象に応じた必要最小限の印刷部数とすること。</p>							